



赤麻小だより

第 23 号

平成 24 年 4 月 9 日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

今年度もよろしくお願ひします

今日、子どもたちの元気な顔が、学校の教室に校庭に戻ってきました。10日の入学式を待つ新1年生を入れて、185名の子どもたちと教職員18名で赤麻小学校の平成24年度がスタートしました。

赤麻小学校の子ども達は、全員元気に今日、始業式を迎えました。今年度も新たに転任された4名の先生方と力を合わせて赤麻小の子どもたちと共に楽しい学校を作っていきたいと思っております。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

また、今年度も、長い歴史と伝統の中で、脈々と培われてきたよき校風と、地域の中に生き、地域と一体となった教育を継承し、児童が「郷土を愛し、誇りに思える」学校づくりをさらに進めてまいりたいと考えています。

微力ではありますが、伝統ある赤麻小学校の歴史を汚すことなく、精一杯努める所存でございますので、何卒よろしくお願ひいたします。

始業式に子どもたちにこんな話をしました

新学期がスタートするに当たって、赤麻小学校のめざす児童像を達成するために、昨年に引き続き児童の皆さんに次の三つのお願ひをしました。

- (1)「元気なあいさつをしよう」ということです。あいさつは人と人との気持ちを結び、心を元気にしてくれます。朝、校長先生に是非、元気なあいさつを聞かせてください。そして、みんなで大きな声で元気なあいさつをしていきましょう。
- (2)「どうせやるなら全力で」ということです。こんなこと苦手でやりたくないなど思うこともあるかもしれませんが、でも、うまくできなくても一生懸命取り組む姿は、きらきら輝いていて、見ている人に感動を与えます。どうぞ、勉強や運動、何かをやろうとするたくさんの場面で、皆さんのきらきら輝いた姿を見せてください。
- (3)「やさしい言葉の使える人になりましょう」ということです。卒業式の際に「ひとつの言葉」という詩を紹介しました。言葉には命があります。よく考えてみんながうれしくなったり、元気になったりする言葉をたくさん使っていきましょう。

始業式に各学年の代表の子どもたちも、今年度に頑張ることなどを大きな声で発表してくれました。新たな学年となり、子どもたちも新鮮な気持ちで生活してくれることと思います。平成24年度が、みんなで元気にスタートできた事に感謝し、教職員18名と185名の全校児童と心をひとつにして、頑張っていきたいと思ひます。

本年度の赤麻小学校の組織です

【職員構成・児童数・PTA会員数】

校長	野澤 容子			教 頭	直井 正年
教務主任	岡泉 智徳			学習指導主任	青木 恭子
養護教諭	関根 育子			チャレンジ学級担任	望月 都
主 任	柿沼 文代			チャレンジ学級担任	市村 典子
主任技能員	池澤 晴美			市支援員	荻野目 恵
図書事務	石川 玲子			市支援員	伊藤 沙織
学年	男	女	計	P会員数	1 組
1	14	11	25	10	阿部 啓子
2	16	16	32	16	大類 竜矢
3	12	13	25	14	江田 賢樹
4	20	21	41	26	山田 恵子
5	19	16	35	35	吉成 智代
6	11	16	27	27	山杉 勝敏
合計	92	93	185	128	

【転出された先生方】

ありがとうございました。お元気で！

根本 恭子教頭先生

(栃木市立大平中央小学校)

須藤美恵子先生

(小山市立若木小学校)

神宮司賢一郎先生

(下都賀教育事務所)

古川 幸子先生

(栃木市立藤岡第一中学校)

木村 清子先生 (ご退職)

大変お世話になりました。



【転入された先生方】

直井 正年教頭先生

(栃木市立赤津小学校)

山杉 勝敏先生

(栃木市立栃木第三小学校)

関根 育子先生

(栃木市立藤岡第一中学校)

荻野目恵先生

(栃木市立藤岡小学校)

頑張ります。

よろしく願いいたします。

